


## 黒木 信彦

くろき のぶひこ / Kuroki Nobuhiko

所属・役職	中部電力株式会社 事業創造本部 部長 一般社団法人 日本 IT 団体連盟 情報銀行推進委員会 事務局長 / 情報信託普及協議会 理事	
活動拠点	愛知県、埼玉県	
略歴	1985年 日本アイ・ビー・エム（株）入社 2001年 通信事業者向け SI サービス部隊の責任者 2003年 IT アーキテクト組織の統括部長 2017年 中部電力（株）入社 2017年 同社グループ経営戦略本部 部長 2019年 同社事業創造本部 部長 2020年 地域型情報銀行 MINLY の責任者 2025年 地域生活圏研究会メンバー（中部圏）	
こんなことを支援できます	<p><b>①情報銀行・個人情報活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報を利活用した街づくり・地域活性化の取り組みを支援。</li> <li>・プライバシーに配慮した個人情報の流通・活用（情報信託機能）の導入を支援。</li> <li>・情報銀行事業の企画・開発・運用に関するアドバイスを提供。</li> </ul> <p><b>②データ活用・地域課題解決</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データを利活用した地域課題解決のためのプラットフォーム構築を支援。</li> <li>・EBPM・オープンデータ活用による地域情報化政策の立案を支援。</li> </ul> <p><b>③スマートシティ推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートシティ構想の企画・推進に向けたアドバイスを提供。</li> <li>・シェアリングエコノミーや AI 活用を含む地域ビジネス創出を支援。</li> </ul>	
自治体向けメッセージ	IT 技術全般の知見と情報銀行・スマートシティの実践経験を活かして、データプラットフォーム事業の企画から運用まで伴走支援いたします。 今までの DX 推進の知見を活かし推進する上での課題解決のアドバイスも行います。 2025年に地域生活圏研究会にメンバーとなり多くの自治体の取り組み事例を紹介することもできます。	

<主な専門分野>※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

ス スマートシティ
 ビ 地域ビジネス
 個 個人情報保護

<地域情報化に関する実績>

○東京大学「集めないビッグデータコンソーシアム」に参画し情報銀行の取り組みを開始（2015年）。

○日本 IT 団体連盟の情報銀行 P 認定を取得した地域型情報銀行 MINLY の責任者時代、複数のスマートシティ推進協議会に参画（2020年）